

ウガンダ共和国カンパラ市向け交通信号システム機器を受注

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：後藤隆一）は、ウガンダ共和国の Re-Power Technical Services Limited（所在地：カンパラ市、Managing Director：Sembito Denis）を通じて、カンパラ市道路リハビリテーションプロジェクト（KCRRP：Kampala City Roads Rehabilitation Project）における交通信号システム機器を受注しました。当社は、12交差点に設置される信号灯器、信号制御機、車両感知器などを納入します。

ウガンダ共和国の首都カンパラ市では、急速な人口増加と経済発展に伴い、交通渋滞の慢性化が課題となっています。本プロジェクトは、アフリカ開発銀行（AfDB）の資金援助のもと、カンパラ市首都圏庁（Kampala Capital City Authority：KCCA）が実施する道路整備事業の一環として進められるものです。

当社は2016年よりウガンダ共和国に交通管制センターシステムおよび43交差点の交通信号システム機器を納入しており、今回の受注により、同国における当社の交通信号システム機器の導入実績は累計55交差点となります。また、2024年には首都カンパラに営業所を開設し、現地での事業展開を進めております。

当社は今後も、安全で円滑な交通環境の実現に向けて、交通システム分野で培った技術とノウハウを活かし、ウガンダ共和国の交通インフラ整備に貢献してまいります。



交通信号制御機・電源装置（当社納入機器）



現地企業による設置工事（当社納入機器）

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp